栖雲寺たより

天　目

第８号

発行者　天目山栖雲寺

発行日　平成２３年９月１日

天目山　栖雲寺　第三十三世真元和尚晋山式　平成２３年５月２２日

晋山式円成

五月二十二日の晋山式はおかげ様で無事に終えることができました。鎌倉からお越しいただきました管長猊下をはじめとする建長寺の御重役和尚様、またこの儀式にご理解、ご協力をいただいた檀信徒の皆様、何日も前から手伝いに来てくれた同参の和尚様方、その他にもご縁のある皆々様方のおかげであると深く感謝いたします。当日は約百五十名のご来山をいただき、厳かに式を執行することができました。また心配していた雨も式の終わりを待っていたかのように降り始め、正に「雨ふって地固まる」最高の形で終えることができたように思います。

建長寺の寺務所勤めもありますのでお寺を留守にすることが多く、檀信徒の皆様にはご不便をおかけいたしますが、総代さん、寺族の協力を得て何とか護寺運営をいたしております。私自身も精進を怠らず、益々の寺門興隆、檀信徒の教化に務めて参る所存でございます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

住職　青柳真元　合掌

臨済宗建長寺派　天目山 栖雲寺　　住職　青柳真元
〒409-1201　山梨県甲州市大和町木賊122　　TEL　0553-48-2797
ホームページ http://www.tenmokusan.or.jp　又は「栖雲寺」で検索

知っていますか？　仏様のこと　③弥勒菩薩

京都広隆寺の弥勒菩薩などが名高いですが、どんな仏様なのでしょう。実は過去に現われたことは一度もなく、これから現われる未来の仏様なのです。お釈迦様入滅から５６億７千万年後に現われ、お釈迦様と同じ悟りで多くの者を救済するとされています。遠い未来のはなしですが、私達のこの命も１００億年以上前から繋がっていて、いろいろな縁が重なり合って奇跡的に今の姿になっているのです。弥勒菩薩が現われる遠い未来へ、たすきをほんの一瞬でも持たせてもらえるのは有り難いことです。大切に繋いでいきましょう。

施餓鬼会・震災殉難者慰霊法要

日時　平成二十三年十月二日（日）
　十時三十分　布教師「渡辺宗禅師」による法話
　十一時　大施餓鬼会・震災殉難者慰霊、復興祈願

参加費　無料

宝物風入れ展

恒例の宝物風入れ展を本年も開催いたします。
虚空蔵菩薩画像他、年に一度の宝物特別公開。

日時　十月二十九日（土）三十日（日）
　二十九日　九時～十六時
　三十日　九時～十五時三十分

拝観料　大人５００円　学生３００円
※無料の抹茶席あり

鉄製信玄公軍配

震災殉難者位牌安置

晋山式の御祝儀、お布施、お賽銭の一部を建長寺観音募金に寄付しました。これらは全て東日本大震災復興支援の為に使われます。
また、お寺でも殉難者の位牌を本堂に安置いたしました。被災地にボランティア活動に行って拾い集めてきた屋根瓦や壊れた時計、割れた食器、獅子の置物などを納めております。
皆様も本堂に上がった時は、お香を焚いて両手を合わせてください。

御寄付ありがとうございました

入寺、晋山にあたり御寄付いただきました皆様

佐藤好夫殿　多額浄財寄進
佐藤　晃殿　金襴七条袈裟寄進
三枝豊治殿　本堂椅子五十脚寄進
三枝　林殿　夏物紫衣・冬物紫衣寄進
三枝留夫殿　多額浄財寄進
三枝由則殿　玄関幕・本堂幕寄進
佐藤　一殿　焼香机寄進

各檀家の方からも過分なる御祝儀を賜りました。この場をお借りして心より感謝申し上げます。有り難うございました。